

海外クラブが求めているプレーとは

～Jリーグのデータと移籍情報から～

自由学園男子部 中等科3年 小山 悠磨 幼方 翔

劉 真豪 二宮 新

担当教諭 橋 隼人

はじめに

近年Jリーグから海外リーグへ
移籍する選手が増えている。

一般的には

得点力・攻撃意識・積極的な守備
のような能力の高い選手が移籍
しやすいと考えられているが、
実際はどのような選手が移籍
しているのだろうか。

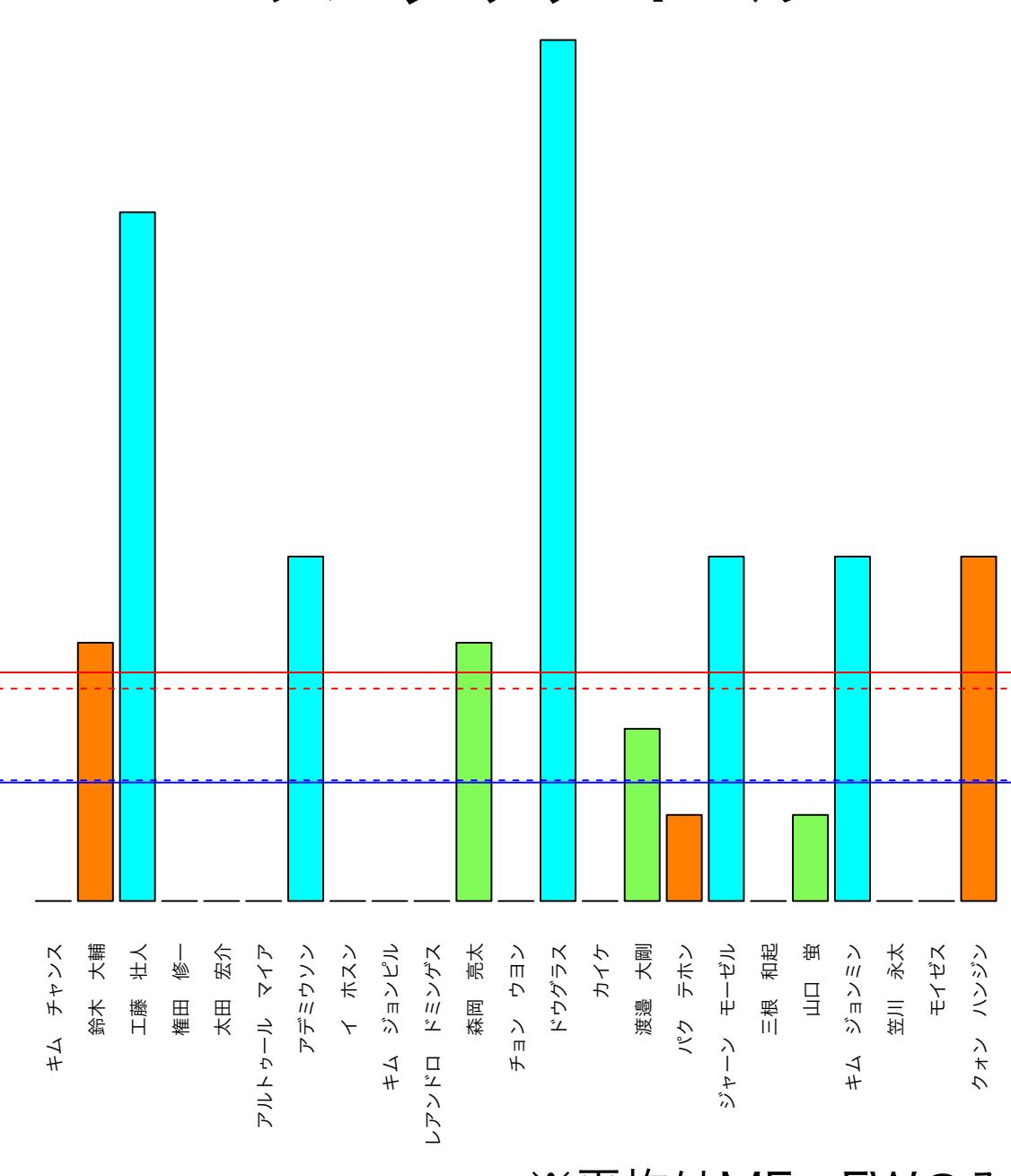
そこで本研究では2015～2016年
Jリーグ1部2部のデータを用い、
分析を行い考察をする。

選手名	元の所属	移籍先	ポジション
権田 修一	FC東京	SVホルン/オーストリア	GK
アデミウソン	横浜F・マリノス	サンパウロFC/ブラジル	FW
鈴木 大輔	柏レイソル	ジムナスティック・タラゴナ /スペイン	DF
森岡 亮太	ヴィッセル神戸	シロンスク・ヴロツワフ /ポーランド	MF
パク テホン	横浜FC	テグFC/韓国	DF
山口 蛍	セレッソ大阪	ハノーファー96/ドイツ	MF
工藤 壮人	柏レイソル	バンクーバー・ホワイトキャップス /アメリカ	FW
太田 宏介	FC東京	フィテッセ/オランダ	DF
ジャー・モーザル	ツエーゲン金沢	メトロポリターノ/ブラジル	FW
渡邊 大剛	大宮アルディージャ	釜山アイパークFC/韓国	MF
チョン ウヨン	ヴィッセル神戸	重慶力帆FC/中国	MF
キム ジヨンミン	徳島ヴォルティス	水原三星/韓国	FW
キム チャンス	柏レイソル	全北現代/韓国	DF
ドゥグラス	サンフレッチェ広島	アル・アイン/UAE	FW
クォン ハンジン	ロアッソ熊本	濟州ユナイテッドFC/韓国	DF

結果と考察

—は1部の出場時間1500以上の平均
—は1部全体の平均
···は2部の出場時間1500以上の平均
···は2部全体の平均
MF ■ FW □ DF □ GK □

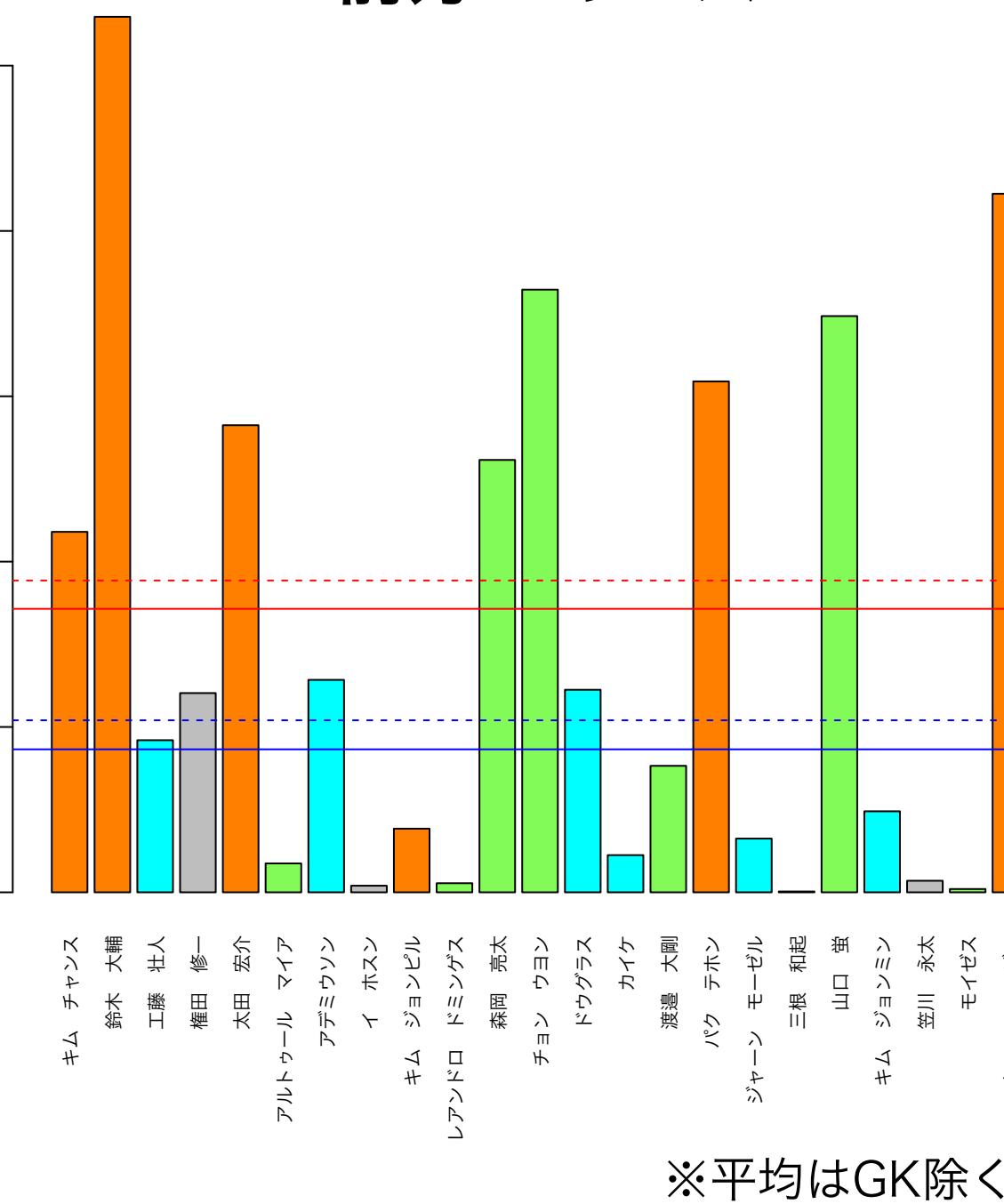
ワンタッチゴール



※平均はMF、FWのみ

- FWの選手カイケを除いては
平均を上回っている

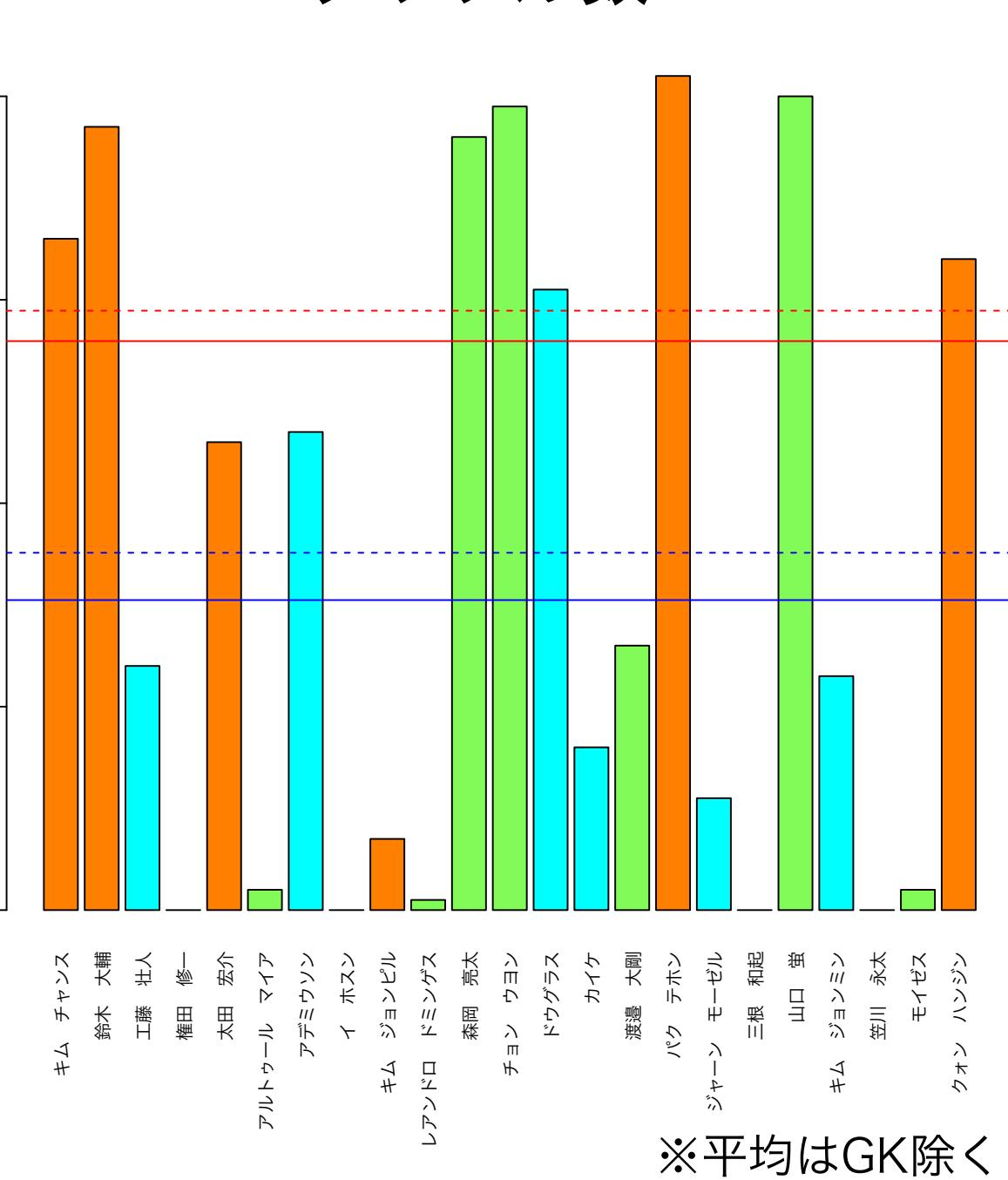
前方へのパス



※平均はGK除く

- DFとMFがJリーグ全体の平均
を大きく上回っている

タックル数



※平均はGK除く

- DF、MFは平均を超えている
- FWは平均を超えていない

まとめ

- 海外では**ワンタッチでもボールをコントロールできる技術**が必要だと考えられる
- FWでもディフェンスに参加できる選手が移籍しやすいと予想していたが移籍した**FWの選手はタックルが少なく**予想に反した結果になった
- 海外リーグではJリーグに比べ**得点に関わる行動**が
必要とされているのではないかと考えられる